

平成21年度周辺環境モニタリング結果について

今年度のモニタリングについて、これまでの結果をお知らせします。

1. 大気関係モニタリング(5、7、10、12月)について

大気環境については、周辺環境2地点、場内4地点(うち境界部3地点)で、二酸化窒素、浮遊粒子状物質の他、水銀等重金属、ベンゼン等有害大気汚染物質、トルエン等悪臭物質、ダイオキシン類、全14項目の測定を実施しましたが、環境基準、規制基準等の基準を超過した地点はありませんでした。

2. 水質モニタリング(4~12月)について

周辺環境については、現場直近の沢、河川、溜池等11地点で測定を実施し、そのうち6地点については底質(底の泥)の測定も実施しました。また、場内の地下水については21地点で実施しました。

測定項目は、カドミウム、シアン等有害物質、pH、BOD等一般項目、ダイオキシン類、その他トルエン、キシレン等、全部で38項目です。

周辺環境では、硝酸性・亜硝酸性窒素について1地点で1度、環境基準の超過がありました。底質については、基準の超過はありませんでした。

また、場内の地下水については、汚染物質が埋設されていたため、主にVOCによる汚染が確認されましたが、汚染された地下水は、これまでお知らせしたとおり、揚水ばっ気や、バイオ浄化により対策を講じています。



周辺表流水の採水の様子

3. 自動車騒音等調査(10月)について

廃棄物運搬車両による騒音等の実態調べるため、現場周辺の道路4地点で騒音や振動の測定を実施しました。

測定地点は、騒音規制法及び振動規制法に定める環境基準が適用されない地域ですが、参考として環境基準と比較すると、騒音について若干基準値を上回る地点もありましたが、廃棄物運搬車両が走行するのは、日中の限られた時間のため、生活環境への影響は軽微であると考えられます。

第40回原状回復対策協議会を開催します。

どなたでもご自由に傍聴できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

日時 平成22年3月20日(土)午後2時15分

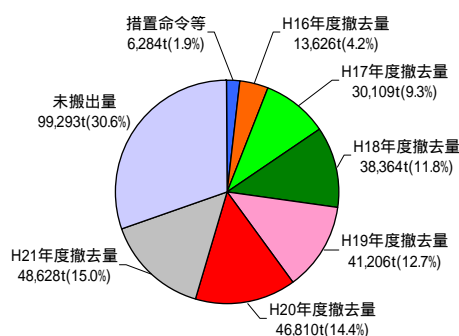
場所 二戸地方振興局 1階 大会議室(二戸市石切所字荷渡6-3)

廃棄物の撤去状況について(平成22年2月末現在)

表:21年度の月別撤去量

	撤去量 (トン)	進捗率 (%)
4~9月分	24,236	
10月分	6,834	
11月分	6,165	
12月分	5,110	
1月分	2,765	
2月分	3,518	
合計	48,628	101.3

平成21年度撤去目標 48,000トン



2月末までに、岩手県側の推定総量 324,320 トンのうち、225,027 トン(69.4%)を撤去しました。